

昭島市公民館の
公式 twitter ↓



あきしま 公民館だより

—であい・ふれあい・学びあい—



No.208

編集・発行 昭島市公民館

昭島市つつじが丘3-7-7

042-544-1407・546-9656 (FAX) (火曜日休館)

2022. 2. 1号

(偶数月1日発行)

～お願い～ マスクの着用、検温、手指の消毒の徹底にご協力をお願いいたします。
今後の新型コロナウイルス感染状況によって、対応が変わる場合があります。

地域課題講座

ひきこもりを考える ～誰もが暮らしやすい街にするために～

「ひきこもり」について理解を深め、地域の関りや周囲がどう見守ればよいか考えてみませんか。

- ◆日 時 2月19日・26日 (いずれも土曜日/全2回)
午前10時～正午
- ◆場 所 武蔵野会館 第1・第2集会室
- ◆対 象 市内在住・在勤・在学
- ◆講 師 長谷川 俊雄さん (白梅学園大学子ども学部教授)
林 恭子さん (一般社団法人ひきこもりUX会議代表理事)
- ◆定 員 30名 (申込順)
- ◆参加費 無料
- ◆申 込 2月2日 (水) から公民館へ

公民館ふれあいコンサート

SPRING CONCERT

～ソプラノ、フルート、ピアノによるハーモニー～

- ◇日 時 2月19日 (土) 午後2時～3時30分
- ◇開 場 午後1時30分
- ◇場 所 公民館 小ホール
- ◇対 象 市内在住・在勤・在学の方
- ◇定 員 60名 (申込順)
- ◇入 場 無料
- ◇出 演 田島 恵さん (フルート)・瀧上 美保さん (ソプラノ)・河村 久理子さん (ピアノ)
- ◇演奏予定曲 フェリックス・メンデルスゾーン/歌の翼に ほか
- ◇申 込 2月3日 (木) から公民館へ



歴史文化セミナー

昭島市の祭りの伝統を守り、未来へと継承しよう

昭島市の代表する祭りの1つである、日吉神社例大祭について歴史から学び、この伝統を守り継承する事への理解を深める全3回の講座です。

- ☆日 時 2月21日・28日・3月7日 (いずれも月曜日)
午前10時～正午
- ☆場 所 公民館3階 集会室
- ☆対 象 市内在住・在勤・在学の方
- ☆講 師 橋本 昇さん (日吉神社 宮司)
勝野 隆広さん (普明寺 住職)
臼井 茂さん (拝島奈賀町神田囃子保存会 会長)
- ☆定 員 30名 (申込順)
- ☆参加費 無料
- ☆申 込 2月3日 (木) から公民館へ



公民館男女共同参画セミナー

女性の視点から考える防災講座

災害時の女性の参画の重要性や課題、実際に役に立つ災害時のノウハウを学びます。

- ★日 時 3月9日・16日 (いずれも水曜日)
午前10時～正午
- ★場 所 公民館 学習会議室
- ★対 象 市内在住・在勤・在学の方
- ★講 師 あんどうりすさん
- ★定 員 20名 (申込順)
- ★参加費 無料
- ★保 育 1歳以上の未就学児6人 (申込順)
保育者と顔合わせを3月2日 (水)
午前10時から行います。
- ★申 込 2月17日 (木) から公民館へ



もくじ

- P2～ 第58回東京都公民館研究大会/公民館保育室の登録保育者を募集/春休み親子教室「タイルコースターを作ろう」/自主市民講座「初歩の初歩! クラシックギター入門」
- P3～ ひととき/公民館運営審議会活動報告/公民館を利用されるみなさまへ
- P4～ 公民館利用申請受付開始日 (抽選日) 等のご案内/公民館小ホールの特例的利用制度について/団体紹介コーナーの協力団体を募集

第58回東京都公民館研究大会

「地域課題解決学習をつくる～市民と職員をつなぐ対話とは～」

今年度の研究大会も昨年度同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、基調講演の動画及び課題別集会の事例報告・助言者のコメントを東京都公民館連絡協議会のホームページに掲載いたします。

掲載期間：令和4年2月24日（木）～令和5年1月31日（火）まで

基調講演：田中 雅文さん（日本女子大学人間社会学部教育学科教授）

第一課題別集会「公民館にとってのオンラインとは」

第二課題別集会「社会教育士の役割～いま、公民館に求められること～」

第三課題別集会「公民館における社会教育実習のあり方について～大学、公民館、実習生、三者の視点から捉える社会教育実習～」

第四課題別集会「コロナ禍を乗り越えた公民館活動～ピンチをチャンスに～」

参加方法：東京都公民館連絡協議会ホームページ

<https://tokyokouminkan.wixsite.com/tokoren>

※動画視聴に伴う通信料については視聴される方のご負担になります。



都公連ホームページ
QRコード



公民館保育室の登録保育者を募集



講座や事業の開催時にお子さんを預かる保育者を募集します（登録制）。

登録を希望する方は、3月9日（水）の午前10時から公民館で行う説明会に参加してください。

☆対象 保育士・幼稚園教諭・教員・看護師のいずれかの資格を持つ方

☆勤務時間 1日3時間程度

※回数は不定期です。

※保育に関する報告や情報交換などを行う連絡会が月1回あります。

☆登録開始 令和4年4月1日（金）

☆申込 2月28日（月）までに公民館へ

春休み親子教室

タイルコースターを作ろう

好きな色と種類のタイルを使ってコースターを作ります。

★日時 3月26日（土）

午前10時～正午

★場所 公民館 学習会議室

★対象 市内在住・在学のお子さんとその保護者

★講師 伊東 亜由さん（タイルアート色彩工房）

★定員 親子10組（多数抽選）

★材料費 1組1,000円（一人2枚ずつ親子で計4枚のタイルコースターを作れます。）

★申込 3月3日（木）から3月16日（水）までに公民館へ

自主市民講座

初歩の初歩！クラシックギター入門

◆日時 4月13日・27日・5月11日・25日・6月8日・22日・7月6日・20日
（いずれも水曜日／全8回）

午前9時30分～正午

◆場所 公民館 集会室

◆対象 市内在住・在勤・在学の方

◆講師 長谷川 郁夫（ギタリスト）

◆定員 30名（多数抽選）

※貸出用ギター20台有り

◆参加費 1,000円

◆申込 3月3日（木）から3月27日（日）までに公民館へ



ホームページと公民館Twitter
もイベント情報などを発信して
いきますのでご覧ください。



「コロナ禍のマスク」



公民館運営審議会委員 佐々木 徹

若者たちの間で交わされている言葉は、その時代の世相を鋭く反映し、感心させられることがある。先日、テレビの報道番組を見ていて思わず笑ってしまった。コロナ禍で着用しているマスクのことを『顔パンツ』と呼んでいるそうだ。ネット上で出始めた造語で、＜ノーマスクだと、下着なしで外出しているような感覚で恥ずかしい＞という心理から生まれた。番組では、若者たちが次のように語っていた。「マスクが怖い」「マスク姿だと2割増しで美人に見える」「外して『残念な顔』とか思われたくない」「コロナ後も外すつもりはない」等々。

一方、若者のマスク依存を『対面コミュニケーション不全』の一つと指摘する医師もいる。人との直接的なやりとりで苦手意識を持つSNS世代の「新たな現代病」になりつつあると。

今秋、2年ぶりに公民館で市民文化祭が開催された。文化協会的美術部でも、春秋年2回、公民館での作品展示が行われている。私は毎年、皆の作品を観るのを楽しみにしている。人前に自分の作品をさらけ出すのは恥ずかしいし勇気がいる。ちょうどマスクを外して、素顔を晒すように。恥ずかしいが、観てほしい。他の人の作品は更にもっと見てみたい。会場には、見事に自分をさらけ出した作品ばかりが並ぶ。余計なマスクなど身につけてはいない。「マスク」とは上手に描こうとする虚栄心や傲慢、うぬぼれとでも言おうか。高齢者（最高齢はなんと90代）も多く、人生を達観しているように実に作品が素直で、力が抜け、味がある。それでいて絵に向き合う姿は真剣そのものだ。マスクを掛けていたのではその絵の表情や個性は見えてこない。

元来、マスクなどというものは必要のないもの、異常なものだという意識が薄れて来ているのかもしれない。アマゾンの奥地で暮らす原住民たちには、服やマスクを身に纏った文明人はどのように映っているのだろうか。

公民館運営審議会活動報告

昭島市公民館運営審議会は公民館事業の調査・審議することを目的に、毎月1回第2金曜日の午後6時30分より開催しています。

◇11月12日（金）

都公連委員部会担当委員より第一回委員部会研修会及び東京都公民館研究大会の基調講演及び委員部会担当の第四課題別集会について説明がありました。

事務局からは第61回関東甲信越静研究大会山梨大会の基調講演等の動画配信についての説明と小ホール特例的利用について報告がありました。

その後、建議書作成にあたりこれからの公民館のあり方について意見交換をいたしました。

◇12月10日（金）

都公連委員部会担当委員より東京都公民館研究大会の基調講演、第四課題別集会、委員部会第一回研修会について説明がありました。また、基調講演及び課題別集会記録の都公連ホームページ公開日について報告がありました。

事務局からは、始まる事業としてふれあいコンサート、冬休み親子工作教室、市民大学フォーラム講演会について説明がありました。また、来年6月分の小ホール特例的利用について協議しました。

その後、建議書作成にあたり今後の進め方について協議しました。

公民館を利用されるみなさまへ

まん延防止等重点措置期間は、2月13日（日）まで

公民館の開館時間を午前9時から午後9時までといたします。また、ご利用の際は、できるだけ少人数でお願いいたします。

公民館利用申請受付開始日（抽選日）等のご案内

公民館登録団体の申込み

施設区分	利用月	受付期間	抽選日	確定期間	調整会議	随時申込み
小ホール	令和4年 7月分	2/1～10	2/11	2/11～20	2/26	予約システムでの申込み、変更、取消しは、利用日の7日前まで。その後は窓口で。
	令和4年 8月分	3/1～10	3/11	3/11～20	3/26	
小ホール以外	令和4年 5月分	2/1～10	2/11	2/11～20	2/26	
	令和4年 6月分	3/1～10	3/11	3/11～20	3/26	

※公民館未登録団体の申込みについては、公民館までお問い合わせください。

抽選申込みの注意

公民館登録団体は「昭島市公共施設予約システム」で抽選申込みができます。

★当選した団体は上の確定期間内にシステムで確定をしてください。

（確定しないと予約が無効になりますのでご注意ください）

★落選した団体は、随時申込みが始まる前に、「調整会議」で再度空いている会議室等の申込みができます。2月、3月の調整会議は公民館第1会議室で午前10時から行います。

展示室・陶芸窯・暗室・保育室の予約は、公民館登録団体が使用する場合、利用月の3ヶ月前の調整会議で申込みができます。調整会議後は公民館の窓口で利用日の2ヶ月前の月の初日から申込みができます。なお、保育室と暗室は会議室等が予約されている場合に限り（単独での使用はできません）。

- ★ 空き状況は、団体登録の有無にかかわらず「昭島市公共施設予約システム」で確認できます（公民館、市立会館をはじめ市の施設に備え付けの端末機のほか、市ホームページ「施設予約」からもご覧いただけます）。
- ★ 「昭島市公共施設予約システム」で予約を行う場合は、「予約申込／予約一覧」画面で利用目的・利用人数・催し物名を入力してください（小ホールで発表会等を行う場合は、舞台担当者との打ち合わせが必要になりますので事前に連絡をお願いします）。

公民館小ホールの特例的利用制度について

公民館登録団体の小ホールの利用申込みは5ヶ月前からとなっていますが、次のような場合は6ヶ月前から申請することができます。

- ◆公民館登録団体が日頃の活動の成果を発表する事業（発表会）
 - ◆利用可能団体数 1ヶ月1団体 ◆利用可能区分数 午前から夜間のうち3区分以内
 - ◆利用回数 1団体年1回
 - ◆申請日 利用希望日の6ヶ月前の月の1日から7日まで（休館日を除く）の午前9時から午後5時の間
- ☆同月開催の公民館運営審議会で決定します。詳しくは、公民館までお問い合わせください。

団体紹介コーナーの協力団体を募集

公民館だよりは、年6回偶数月の1日に発行しています。皆さんの活動の様子などを掲載する公民館登録団体紹介のコーナーは、平成30年4月号から開始し、今まで8つの団体を紹介しています。

日頃の皆さんの活動の様子などを掲載してみませんか。活動の際、職員がインタビューをさせていただきます。

掲載を希望する団体は名称、連絡先（氏名・電話番号）を公民館までお知らせください。担当より後日連絡いたします。

※紙面の都合により、掲載されない月もあります。